

# 飼い主のいない猫たちから生じる様々な問題を解消する活動

ねこしあぎふ

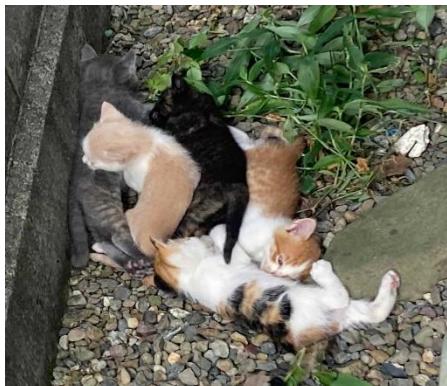
ねこしあぎふは、岐阜市近郊でTNRM（野良猫に不妊去勢手術を行い、経過を見守ること）を行い、野良猫たちを共生していくための活動をされています。

## 【活動背景】

猫の問題を解決するためには野良猫を増やさないことが重要です。岐阜市では飼い主不明の猫の不妊去勢手術に補助金が出るのですが、市民によるTNRは予算が余るほど行われておりません。そのため、野良猫によるトラブルが後を絶ちません。

## 【活動目的】

TNR活動により、飼い主のいない猫の繁殖増加の抑制を行います。また、一般住民の方にTNRの必要性を啓蒙することで野良猫が増えるのを未然に防ぐことが目的です。



## 【助成金の用途・活動結果】

助成金は、猫の医療費や、捕獲機の購入費に充てられました。活動の結果、23年度は119匹のTNR活動を行い、子猫の保護・譲渡数は78匹に上りました。岐阜市自治連合会説明会、岐阜県保健所、ボランティア会議にそれぞれ4回参加し、幅広く活動することができました。また、TNRが進み、4月の子猫保護数が減少するなどの成果がありました。

## 【団体からのメッセージ】

23年度は、助成金を受けさせていただくことで沢山のTNRMを進めることができました。 猫の問題を追及していくと、必ず人の問題にたどり着きます。餌やりで増えてしまったり、捨て猫問題、孤独で相談相手や話相手のいない人が多い。今後の活動目標は、行政や福祉などとも連携して野良猫の過剰繁殖、多頭飼育崩壊を未然に防げるよう活動していきたいと思っています。誰でもTNRができるよう、啓蒙していきます。ありがとうございました。